

① テーマを決めよう

困ったときのテーマ例 (自分のアイデア、書き方を大切に！あくまで例です)

① 出来事について 修学旅行 運動会 など

出来事を並べただけにならないようにすると good。
その中に 友情 努力 などサブテーマがあるといい。

② 日常について 友達 休み時間 給食 部活など

好きな時間や大切なものについて、残しておきたい「今」の気持ちを書きつづる。
どうしてそれが好きなのか、大切なのかを考えたい。

③ 自分について 自分の成長したところ 頑張りや変化 など

乗り越えたこと、成長できたこと、変わったことを言葉にしてみよう。そうできた、変わったきっかけはなんだろう。

④ クラスについて

今のクラスについて書く。出来事や雰囲気、価値観や変化など。具体的なエピソードが入ると読みやすくなる。

⑤ 考え方について 感謝 時間 笑顔 など

自分が大切だと思っていることについて、その良さを書く。これも具体的なエピソードを書けるといい。

⑥ 将来の夢について

自分の将来の夢について書く。どうしてなりたいのか、どんなことがしたいのかを詳しく書いてみよう。

よくある質問集

② タイトルが思いつきません

→浮かばなかったら、作文を書き終えてから決めましょう。

② 「」は行を変えますか

→セリフの「」は行変えです。次の行の一番上のマスに書きます。
ただし「仲間」「今」など強調するために使うときは、変える必要はありません。

② 段落はどこで分ければいいですか？

→①練習のこと②本番のこと のように話題が大きく変わったら分けましょう。行を変え、1マス開けてから書き始めます。ただし分け過ぎには注意が必要です。2～3段落がほどよいかと思います。

② 書き出しが思い浮かびません。

→みんなが困るところです。あせる必要はありません。いくつか例を紹介します。

- ① 音で始める 例 「キーンコーンカーンコーン」僕の大好きな時間が始まる。
- ② セリフではじめる 例 「ありがとう」 私の大好きな言葉だ。
- ③ 疑問文ではじめる 例 どうして毎日楽しく過ごせているのだろう。私はふと考えてみた。

提出前のチェックシート

読み返しながらかくことで、だれが読んでも読みやすい文になります。

- ① です、ます か だ、た、 文末は統一していますか
- ② だった。だった。だった。のように同じ表現が続いていませんか。
- ③ 文が長くなりすぎていませんか。
ぼくはきのうおなかがすいたので近所に最近できたばかりで行列がたえない〇〇というラーメン屋に行き、そこで一番人気のあるとんこつ醤油ラーメンをものすごい勢いで食べ、家へ帰った。
- ④ 書き出しは1マス空いていますか。
- ⑤ 最後に、誤字脱字がないかももう一度確認しましょう。